

食べて学ぼう！ 親子で給食試食会



子どもたちが、健やかに成長していくために欠かせない食事。日頃、子どもたちが食べている給食を知ってもらうために開催しているのが、「ふれあいいっぱい親子給食試食会」だ。

PTA給食厚生部が中心となり、毎年6月に、1年生の保護者を対象に行っている。栄養教諭からの食育に関する講話や、校内で作っている給食を子どもと一緒に食べる活動に、今年も多くの保護者が参加した。



子どもとの給食を楽しみながら、栄養バランスの勉強も。



当日の準備や受付は、PTA給食厚生部で行う。



多くの保護者が訪れ、生活習慣の基本・食についての理解を深める。

「いただきます！」

給食の時間になると、教室から大きな声が響く。家族がいることで、張りきって準備をする子や、ふだんはあまり食べられない子ががんばって食べる姿が見られる。保護者も、「給食の時間」を実際に体験し、楽しく過ごすことができた。

試食会後にはアンケートを実施するなど、引き続き「食の大切さ」を家庭に呼びかけている。また、毎月19日を「食育の日」として、栄養教諭が子どもたちに給食の説明も。学校と協力しながら、親子で食の大切さを感じられる活動をしている。

他にも、親子除草作業やベルマークの回収、読み聞かせボランティアなど、さまざまな場で活躍する木曾川西小PTA。大規模校の特長を生かし、たくさんの保護者で子どもたちを支えている。

2015.08
探検